

東北公済病院

060407

先生の話す言葉を全部メモしたくなった 自分なりに目標や生活の仕方をもう一度振り返って考えようと思った 『今日の一日は生涯の一日である』
先生のように一日一日を大切にしようと思う

基本方針を図に書けないことで言葉上のことでしか理念、基本方針を理解していないことがわかり勉強になった また、図で何かを表すことで、物事を理解しやすいということを実感した

理念を図にする作業は、人それぞれ、違ったものができ、個人の価値観を覗き見したような感じがした 今まで自分は、図でものを考えようと思ったこともなかったので新しい発見がいっぱいだった 自分は会計だ がんばって経理のプロになれるようになりたいと思った 自分に合っていないかもしれないが(先生のように) まだ始まったばかりなので、地道にがんばってみようと思う

仕事は目の前の問題を解決していくことの繰り返しだという言葉が印象的だった 自分も、まずは、今見えている、与えられている問題にしっかり取り組んで、日々経験を積み重ねていきたいと思った 自分の管理の大切さを知り、自分で自分のことをコントロールする力を身につけていきたいと思った

「図で考える人は仕事ができる」という本は兄が買ってきて、家族で読んだ また、大学の講義でもでてきた とても興味深く読んだ

大学在学中も先生の講義を受けた 就職したら絶対役に立つ!! と思って受講していたがまさか、就職後に再確認できる時間があるとは思っていなかった これから先も仕事を覚えながら、『ライフデザイン』を大切に日々成長していけたらと思った 図は難しく、時間も労力も使うが、一番理解が進むものだと確信が持てた

講義の始めのうちは、本当に図で理解できるものなのか、と半信半疑なところがあったが実際に公済病院の理念と基本方針を描いてわかった 図を描くのは、頭で考えなければならぬので、人の本当の理解を得られるものだと実感した とてもおもしろく興味深い内容だった

自分は講演を聴き続けるのが苦手だったが、今日は、聞いていてすごく楽しかった 自分では絶対着目しないことを学べて、新たな発見ができた まず、あと一時間は早起きできるようにがんばる

一週間の病院のオリエンテーションということで、なんとなくわかったような気になっていた しかし、実際図にしてみると、すべての文章に関連があったり、人それぞれ解釈が異なっていたり、自分自身、理念や方針をただなんとなくわかったつもりになっていたことがわかった これからはまず図として物事を考えて、整理していきたいと思う

理念が理解できたとは言い切れないが、深く考えるきっかけになってよかった 大学時代先生の講義を受講していた 久しぶりに先生のお話を聞いて楽しかった 改めて、図の難しさを感じた

久しぶりに頭を使ったような気がする とても学びの多い講義だった 一番印象に残ったのは、『入った情報は、考えて、外に出す』という事だ 考えてみれば、今回のオリエンテーションの一部の情報を考えて他人に話すことをしていなかったように思う また、図に描いてみることは、こんなに考える事、理解することに有効だったのか、と驚いた さらに「理解」「批判」「疑問」に思う事は考えることだということも印象的だったので、これからも習慣にしていきたいと思う

実際の勤務の中で今日の図だけでなく色々なことを考えながら仕事に取り組んでいきたいと思う

大学の先生の講義ということで少し構えていたが、内容は難しいのに、わかりやすく、引き込まれていく講義だった 仕事の中で何度もこの仕事は向かないと思ったことはあった しかし、先生のお話を聞いて、続けてきたことは良かった、と、『継続は力なり』だったんだなあ、と思った

図で表して理解することがすごくわかりやすいということを実感させられた 人それぞれ色々な解釈があり、それぞれの考え方を共有することで、自分自身の思考を実践していくことにつながると思った 良い経験になった

少し眠かった目の覚める、楽しく、心に響く話だった 様々な人や、様々な出来事の中で生活していく中で、事の本質をとらえることは大切だと思う 今日はいろいろと考えるきっかけになった

東北公済病院

060407

一週間のオリエンテーションが終わり、難しい話ばかりで足取りが重くちょっと疲れていたが、最終講義となった、先生の話は、とても身近に感じられた というのは、病院というものを自ら考える時間があったからだ
先生が講義の最後におっしゃった「生命、自分の命を輝かせること」ずっと続けている患者様の生命を大切にすること 何かにつまづいたら、思い出したいと思う

普段から何かにつけて図を描く習慣をつければ考える力が発達しそうだと感じた
生涯をかけて自分を磨いて、成長し続けるためには、学習したり、経験をたくさん積んでいくことが大切なのだなど、改めて感じた そういう人生をおくっていききたい

今まで人生の中で受けたことのない、聞いたことのない講義だった
よくわからないものを図にしたら、さらにわからなかった 図は、覚えやすいし、頭に残るのだと思った 人間は楽に楽に が好きなんだな、と思った
聞き終わった後、不思議な感じになった

これから、働いていくにあたり、今日の講演で得たものを少しでも活かしていければ、自分にとって、そして、公済病院にとっても利になることがたくさんあるのではないかと思った

文章や言葉に出すことよりも、図に描いて自分の考えを述べるのがこんなに楽しいことなんだ！と気づくことができた また、色々な人生経験を聞いてよかった

今後、文章を書く際、頭の中が混乱している時などに実践して、物事の理解に役立てていきたいと思う また、これから仕事をしていくが、今日は生涯の一日なり、と思って一日一日を大切にがんばって有意義な生活をおくっていききたいと思う

図を書こうと考えると、頭がさえた気がする 私も常々、特にここ一年くらい「自分は何も考えていない、考えられない人間だ」と思っていたので今回の講義を聞き、少し意識が変わった気がする

今日の講義は様々な部分でインパクトが強かった
図で描くということが、今まで苦手だったので、今日の講義を聞いて、確かに自分はきちんと理解せずにあいまいにしていたのだなあ、と納得してしまった 病院の理念についても、なかなかよく分からなかったりした
また、一人一人の捉え方も違うのだということを実感した そしてそれと同時にこの病院の理念を図で考えることによって、今、やっと頭に残った気がする

大学でも受講していた 久しぶりの図解でとても楽しく聴いた
子どもの頃からすべての文章で、すべてがあいまいで、そのような環境で育ったので、「考える」「理解する」という能力を十分に身に着けることができなかったのではないかと感じた 自分なりに考え理解するという習慣をつけるようにしていこうと思う

理解と方針を図で表すことについて、自分が言葉で感じたように書いたが、他の人との違いとともに、自分が思っている関係や強弱を図で表すことの難しさに驚かされた
今は様々な医療の現場での問題が注目されているのにもかかわらず、そして、その対策として共通の理解や関心、努力とされていても、実際に自分が考えていることを表すとそれぞれ違うという結果だった
今よりもさらに医療問題の対策に取り組むためには、図で表すというようなことで理解し合うことが必要ではないかと感じた

今まで国語が得意で、文章を書くことも好きだった しかし、看護学校に入って毎日実習記録を書くようになり、文章をずらずらと書いていくだけでは、頭がこんがらがってしまい、患者さんの症状と疾患と、疾患とのつながりが分からなくなってしまうこともあった そんなときに、一つ一つ書き、矢印で結んでいったりしていた
そうすると、少しずつ、頭の中で患者さんの全体像が作られていき、整理できたことがあった
これからは、何かを考えていくときには、図を使っていきたいと思う

今思うと、本当に自信を持って自分が理解できていると思えることは図に示していっぱい
悩んで考えて『すっきりした』という経験があることのみなのかなあ、という気がする
また、先生の人生についての考え方もとても共感できた それを鵜呑みにするとすぐに忘れてしまいそうなので、看護師として働きながら、考えていきたい